



2023 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 サ イ ジ ニ ア 株 式 会 社
代表者名 代表取締役会長 吉井 伸一郎
(コード番号：6031)
問合せ先 経営 管 理 部 長 石塚 雅一
(TEL.050-5840-3147)

成長に向けた構造改革の検討の開始に関するお知らせ

サイジニア株式会社（以下「当社」といいます。）は、本日開催の取締役会において、当社グループのさらなる企業価値向上のため、今後の構造改革の取り組みについて検討（以下、「本件」という。）を開始することを決議しましたので、お知らせします。

記

1. 本件の目的

当社グループは、国内のデジタルマーケティングソリューション領域で No.1 を目指すべく、効率のかつ機動的な企業経営に関する各種の見直しを検討するものです。

2. 構造改革の取り組みの内容

(1) サイジニアのホールディングス化の検討

ホールディングス化により、事業の選択と集中などの事業戦略の機動性の向上、また今後の M&A も含めた事業展開の自由度の向上を図ります。

(2) 本社機能の ZETA オフィスへの統合

本社機能を現在の浜松町から、中核的な連結子会社である ZETA 株式会社（以下「ZETA」といいます。）の本社がある三軒茶屋へ移転を予定しております。本社機能の移転によりグループの意思決定の迅速化・業務プロセスの効率化・コストの削減を期待でき、経営資源の最適化を図ります。

(3) IFRS 導入の検討

決算期の変更に併せて、国際的な企業の財務報告基準として広く採用されている IFRS の導入を検討いたします。IFRS の導入により、プライム市場などへの市場変更や海外進出に繋がっていきたいと考えております。

(4) 決算期変更の検討

当社の事業年度は、毎年7月1日から翌年6月30日までとしておりますが、連結子会社である ZETA の事業年度は、毎年6月1日から翌年5月31日となり事業年度に差異が生じております。決算期を毎年1月1日から翌年12月31日に統一することで、グループ全体の業務プロセスの改善が期待でき、経営情報の収集・分析、監査手続きの実施などの効率化を図ります。

3. 今後の見通し

本件について引き続き検討を進め、具体的な施策やスケジュールなどが決定した際には、その内容について速やかに開示してまいります。

以上